

## 第5回 部会検討結果報告書（文化・学習部会）

記録者	須田 到	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成28年9月24日(土) 午前10時00分 ~ 12時				
出席者 (11名)	加藤 恒夫	木村 和雄	小島 由美子	清水 文衛	
	塩飽 隆典	中田 徳彦	廣田 慎子	本田 成親	
	來栖 翔悟	須田 到	竹内 一人		
傍聴者	0名				

基本施策名	国際化と都市間交流の推進
-------	--------------

今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

予想される新たなニーズ・課題

- ・オリパラが東京に来ることに対し、意識が低い（都内が中心で、府中はあまり関係がないという意識がある）ことに対する対策。
- ・ウィーンと佐久穂にこだわる理由の明確化。
- ・何を目的に交流するのか明確化。

## 後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

### 都市間交流の推進

- ・都市間交流を行う目的、目標の設定
- ・友好都市の特徴の発信強化

### 国際化の推進

- ・交流事業に参加しやすくし、外国人が何を求めているのか目的の明確化
- ・在住外国人の相談体制の強化
- ・英語の学習者の増加対策
- ・外国人対応の研修の強化
- ・広報や町内会によさこいや例大祭、文化センターまつりのチラシを配ることなどによる交流の推進
- ・府中の文化的魅力をしっかり発信できるハブ的存在をつくり発信の強化。
- ・オリ・パラに向けた、ボランティアの確保・育成
- ・多文化共生意識の向上とは何か具体的に
- ・英語併記の推進
- ・国際化の推進にとって、有効なシステムをどう構築するかの明確化
- ・東京外国語大学の活用
- ・国際交流サロンの認知（知らない人が多い）の促進
- ・留学生の支援・ネットワークの構築
- ・ボランティア養成
- ・教育交流子弟の受け入れ、拡大
- ・成人対象の英語教育の充実
- ・ホームステイの拡充
- ・商店街振興と国際交流の促進

## 協働の実践に向けて（オ）について

### 都市間交流の促進

- ・学校での交流の推進
- ・佐久穂交流参加者増のため旅行会社の活用

### 国際化の推進

- ・農工大・外大の先生たちに参加してもらう
- ・保育・幼稚時の早期交流の実施
- ・外国人だけでなく、海外在住経験者を活用
- ・体協より種目の各団体で交流を図る
- ・地域のイベント等への地域外国人の招待
- ・外国人に対する声かけ運動
- ・外国の方がフリーで交流できる場を常設する
- ・ホームステイのできる家庭のネットワーク
- ・イベントを通じ国際化を盛り上げる。

## 第5回 部会検討結果報告書（文化・学習部会）

記録者	須田 到	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成28年9月24日(土) 午前10時00分 ~ 12時				
出席者 (11名)	加藤 恒夫	木村 和雄	小島 由美子	清水 文衛	
	塩飽 隆典	中田 徳彦	廣田 慎子	本田 成親	
	來栖 翔悟	須田 到	竹内 一人		
傍聴者	0名				

<b>基本施策名</b>	<b>市民との協働体制の構築</b>
--------------	--------------------

### 今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

<p>予想される新たなニーズ・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO単体では課題の達成はできない</li> <li>・ ボランティアは無償という意識を変え、有償ということも考える</li> <li>・ 社会貢献に対する資金ルートの確保</li> <li>・ コミ協など若い人の活用</li> <li>・ 女性の活用の促進</li> <li>・ 文化センターへの指定管理者導入の再検討</li> </ul>
--

## 後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

### 民間活力による地域貢献活動の促進

- ・課題の多様化に伴い市民の力だけでは解決困難
- ・NPOの活動について、市外への発信・市外の活用
- ・資金調達の開拓
- ・民間団体の育成推進
- ・企業の参画を増やせないか検討

### 市民との協働体制の構築

- ・協働先は目的別に行う
- ・コミュニティの認知度の促進
- ・リタイアされた方を地域の活動にどう参加してもらうか
- ・新しくなる住民へ積極的に事業への参加を促す
- ・自治会・コミ協等定年制にする

## 協働の実践に向けて（オ）について

### 民間活力による地域貢献活動の促進

- ・何をやっているNPOなのかを市がわかりやすく発信
- ・市内外に問わず、各分野において専門的な団体・NPOの情報を公開
- ・NPOの目的を明確にする

### その他

- ・格差の解消などを検討
- ・プライバシーにこだわり過ぎて、協働に支障が出る
- ・個人情報等、過度になるのではなくオープンにできるものはオープンにする
- ・市民のニーズをもっと聞く
- ・広報紙のページ数を増やす
- ・コミ協の意識改革
- ・理念や目的を発信